

愛南町海業実装推進業務について

令和7年7月23日

一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所

1. 愛南町海業実装推進業務について

- ①愛南町海業のグランドデザインの実効性を高める
- ②漁港等活用推進計画の策定支援

2. 海業立ち上げ支援事業（水産庁）について

1. 愛南町海業実装推進業務について

①愛南町海業のグランドデザインの実効性を高める

各プロジェクトやツアーの取組状況・課題をもとに事業性評価・分析

◆ 愛南町海業コンシェルジュUmidas

Umidasが中間支援組織事業として事業を継続していくため、先進事例調査等の情報収集、立上げ支援、助言等を行う。

◆ インバウンド！AINANツアー生成プロジェクト

国内外のツアー客をターゲットとしてアンケート調査やヒアリング調査やSWOT分析をおこない、状況把握と改善点の抽出をおこなう。

◆ スタンプラリープロジェクト

今後協議予定

◆ 愛南町ブルーカーボン創出プロジェクト

ウニッコリー事業を事業化し、継続的なコンテンツとして維持するために、ヒアリングやアンケート調査を実施するとともに、SWOT分析により、状況把握と改善点の抽出をおこなう。また、事業化可能性調査(F/S)をおこなう。

◆ 愛南ぎょしょくツーリズムプロジェクト

モニターツアー等やツアー後の事後アンケート等を実施するとともに、SWOT分析をおこない、状況把握と改善点の抽出をおこなう。

1. 愛南町海業実装推進業務について

②漁港施設等活用推進計画策定の支援

【魚植プログラム】

- ★試験養殖ウニッコリーの生産、取り出し体験、生簀上での餌やり、棘落とし：船越、西浦
- ★加工場所での取り出し、パッキング：西浦

【活用推進計画の活用】

- ①生簀区画占有許可
⇒最大30年（従来は最大10年）
- ②体験場の提供
⇒漁港施設用地の直接的な貸付が可能

船越漁港：愛媛大学南予水産研究センター
(占用水面150.25㎡)



2. 海業立ち上げ支援事業（水産庁）について

はじめに

本業務は、マーケティング戦略を検討するために、個々のコンテンツに対するモニター調査等の実証をおこない、事業化可能性調査(F/S)等を基に最適なコンテンツ内容(規模、価格帯等)について検討・協議したうえで漁港施設等活用推進計画を策定し、ビジネスモデルとして成立するモデル地区を創出することを目的とする。

漁港内の水面で実施しているウニッコリーの蓄養及び販売事業について、試験販売を実施しマーケティング調査を基に価格帯、課題抽出・解決策について検討する。また、PRのためのプロモーション戦略について検討・検討をおこない、事業化可能性調査をおこなう。調査の結果を基に、蓄養施設の規模拡大や蓄養施設の棧橋整備等の可能性についても事業性を考慮した上で検討する。漁業体験ツアーや環境教育ツアーについては、モニターツアー等を実施し、アンケート調査を基に課題抽出や解決策の検討をおこなう。また、ツアーコンテンツとしての事業化可能性調査をおこなう。

実施する事業

事業コンテンツ	事業内容	想定される企画・運営者	ターゲット
ウニッコリー事業	・ウニッコリー蓄養・販売事業 ・漁業体験ツアー(観光客) ・環境学習ツアー(教育旅行)	民間事業者、愛南町	観光客(インバウンド含む) 地域住民 教育旅行

方法

実施項目	調査内容
ウニッコリー蓄養・販売事業の検討	①試験販売によるマーケティング調査、経済効果の算定 ②課題抽出及び解決策の検討 ③プロモーション戦略の検討
漁業体験の検討	①マーケティング調査(モニターツアーの検討・ツアー実施・アンケート調査の実施、等)、経済効果の算定 ②課題抽出及び解決策の検討 ③事業化可能性調査
環境教育ツアーの検討	①マーケティング調査(モニターツアーの検討・ツアー実施・アンケート調査の実施、等)、経済効果の算定 ②課題抽出及び解決策の検討 ③事業化可能性調査

愛南町長 中村維伯 殿

受注者 103-0011

東京都中央区日本橋大伝馬町10-8

タキトミビル 7階

一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所

理事長 浅川 典敬

工程表

業務名 愛南町海業実装推進委託業務

契約年月日 令和7年4月8日

履行期間 令和7年4月9日 ～ 令和8年3月24日

[illegible]